



# 広報 常陸大宮

2022  
**6**  
No.213

## 常陸大宮市史、 発刊



### 主な内容

- P2~4 常陸大宮市史 発刊
- P5 令和4年度 新規採用職員紹介
- P6~7 高齢者とその家族を支えます！  
—市独自の介護サービス事業—
- P8~9 まちのできごと



## 市長へ「常陸大宮市史」完成報告

小野教育長、高橋修市史編さん委員長（茨城大学教授）が、『常陸大宮市史 別編2 自然』の完成を報告するとともに、常陸大宮市の自然について対談した模様をお届けします。

**小野教育長：**市史編さん事業の初刊行となる「自然編」が完成しました。

**鈴木市長：**大変お疲れ様でした。常陸大宮市に生まれ育った者として、楽しく読ませていただいています。写真が多くて、なじみやすいのもいいですね。

**高橋委員長：**ありがとうございます。これだけボリュームのある自然編は県内で例がなく、全国的にも珍しいので、注目を集めると思います。

**鈴木市長：**それにしても、常陸大宮市には実に様々な動植物がいますね。

**高橋委員長：**常陸大宮市の自然は「生物多様性」

という言葉がまさにぴったりです。南方系と北方系の動植物の交わる地点というのが、常陸大宮市の自然の大きな特徴といえます。

**鈴木市長：**ただ、近年ではブラックバスなどの外来種、サルやイノシシなどの有害鳥獣も問題になっていて、私たちの悩みの種となっています。その一方で、常陸大宮市にはサシバなどの猛禽類も多く棲んでいますね。

**高橋委員長：**外来種が増えている割には、在来種もしっかり残っている環境ですし、猛禽類が多く生息するのも、生態系が豊かな証拠です。

**鈴木市長：**私たちが子供の頃には、6月になると那珂川でも久慈川でもアユ釣りの人たちがたくさん来ていました。減少傾向にあるように感じますが、やはり河川環境の変化でしょうか。

**高橋委員長：**気候の変化や周辺の開発などで、数十年経つと環境も変わってしまうのだと思います。

**鈴木市長：**常陸大宮市にとって、豊かな自然というのは一番のアピールポイントです。この成果は、今後活用していきたいと思っています。ありがとうございました。



# 常陸大宮市史 発刊

およそ30年ぶりとなる、本格的な自治体史として『常陸大宮市史』が新たに誕生します。記念すべき第1冊目のテーマは『自然』。

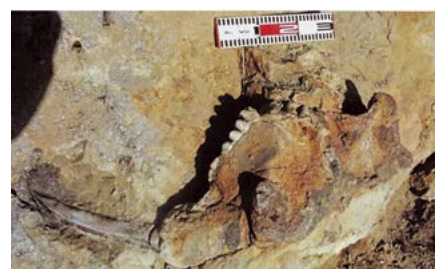


## 本格的な自治体史の編さんへの取り組み

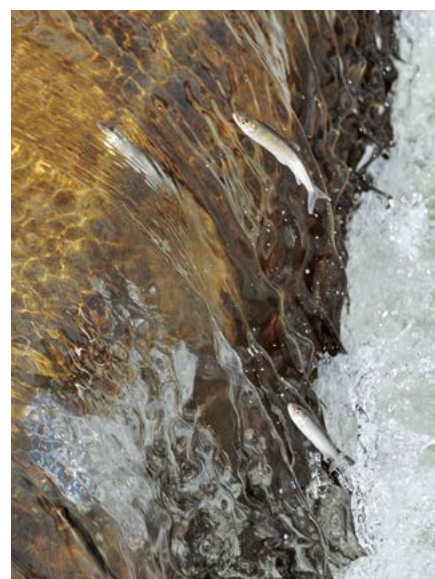
『常陸大宮市史』とは、市域の歴史・文化・自然環境等を総合的に調査・研究し、編さん・刊行する「市史編さん事業」において刊行を行うものです。

本市に合併する前の旧町村の自治体史である『大宮町史』『山方町誌』『美和村史』『緒川村史』『御前山村郷土誌』が刊行されたのは、新しいものでも今から30年前、古いものでは50年前になり、新しい調査手法や研究成果に基づく新たな市史の編さんが望まれていました。2000年代以降、本格的な自治体史編さんは、県内はもちろん、県外でもわずかで、常陸大宮市の取り組みは全国から注目を集めています。およそ30年ぶりの自治体史編さんとして、平成28年度から実施されている本市の市史編さん事業では、市内外で活躍する様々な分野の研究者の方々にご協力をいただき、調査が進められています。今後、考古、歴史、民俗等のテーマ別に全10巻を刊行する予定です。市の歴史や文化、自然を新たな切り口で深く掘り下げ研究した『常陸大宮市史』。その成果は、市の文化遺産として、今後の活用のための基礎情報となるものです。市民の皆様にもぜひご活用いただきたいと思ひます。

また、調査の成果を広く市民の皆さんに知っていただくため、市史セミナー（講演会）の開催や『常陸大宮市史研究』の発行などを行い、その活動の周知に努めています。



▲ 2011年に野上地区で発見されたステゴロフォドン頭蓋化石



▲ 遡上するアユ／小場地区  
(撮影：佐藤 次男)

## 『常陸大宮市史』第1冊目は自然がテーマ

『常陸大宮市史 別編2 自然』は、常陸大宮市史の記念すべき第1冊目となります。『動植物』及び『地質』の2分冊構成で、常陸大宮市の地質・地形の成り立ちや、生息する動植物を専門家が調査・研究し、わかりやすく表記しました。

貴重な鉱物や動植物の写真1,500枚以上をカラー図版で掲載し、児童・生徒の郷土学習だけでなく、幅広い年齢層に向けたSDGs学習に最適です。



▲サシバ／小場地区

### 『常陸大宮市史 別編2 自然』

〈仕様〉 B5判2分冊／全716ページ／オールカラー／クロス装／  
上製本／箱入り

〈価格〉 4,000円

〈販売窓口及び販売時間〉

市役所文化スポーツ課	8:30-17:15(土・日・祝日を除く)
歴史民俗資料館	9:00-16:30(月曜・祝日休館)
文書館	9:00-16:30(月曜・祝日休館)



▲ミヤマスカシユリ  
／諸沢地区

■問い合わせ 文化スポーツ課文化振興グループ ☎52-1111(内線343)

## 新聞でも大きく取り上げ

よみうりタウンニュース

常陸大宮 全10巻の1冊目刊行 動植物などクローズアップ

# 新たな切り口の市史

常陸大宮市は、2017年から4年、市内全域で行った調査成果に基づいて、2冊構成で、B5判全716ページの『せひ手にとって』と担当者の取り組みを掲載した。『常陸大宮市史』の第1冊目『自然』は、動植物の生息地や地質、地形の成り立ちを詳しく紹介し、1,500枚以上の写真とカラー図版で、市民の関心を集めた。『常陸大宮市史』の第1冊目『自然』は、動植物の生息地や地質、地形の成り立ちを詳しく紹介し、1,500枚以上の写真とカラー図版で、市民の関心を集めた。

▲よみうりタウンニュース 6月9日号

## 記念パネル展が開催されました

6月6日から6月24日まで、市役所1階ロビーにて『常陸大宮市史 別編2 自然』の刊行記念パネル展が開催されました。



# 常陸大宮市でがんばります！

## 令和4年度新規採用職員紹介

- ①趣味・特技
- ②常陸大宮市の好きなおところ・場所

本年度の新規採用職員8名を、紹介します！  
元気に明るく、市民の皆さまのお役に立てるよう、がんばります！



総務部 危機管理課

たかばやし よしひろ

### 高林 佳裕

- ①キャンプ、海釣り
- ②三太の湯、おいしい食べものがたくさんあるところ(特に山方のりんごが好きです)



保健福祉部 社会福祉課

たかつか ゆうた

### 高塚 悠太

- ①野球、スノーボード
- ②自然豊かで落ち着くところ、道の駅かわプラザ

保健福祉部 子ども課  
(福祉事務所)  
子どもセンター

やしろ みえ

### 屋代 美栄

- ①旅行、野球観戦
- ②辰ノ口親水公園



保健福祉部 健康推進課

さかき みつき

### 榊 美月

- ①音楽を聴くこと
- ②道の駅かわプラザ、鷲子山上神社



上下水道部 施設管理課

たざわ かずゆき

### 田沢 和之

- ①映画・音楽鑑賞
- ②山や川など自然豊か



産業観光部 商工観光課

やまだ ようへい

### 山田 洋平

- ①家族旅行、バーベキュー
- ②やすらぎの里公園、花立自然公園、道の駅かわプラザ

教育委員会事務局  
文化スポーツ課

うるの ゆうか

### 宇留野 有佳

- ①お出かけすること、音楽を聴くこと
- ②道の駅かわプラザ、やすらぎの里公園



教育委員会事務局 学校教育課

ないとう だいち

### 内藤 大地

- ①スポーツ(野球、サッカーなど)、音楽鑑賞
- ②道の駅かわプラザ



# 高齢者とその家族を支えます！ー市独自の介護サービス事業ー

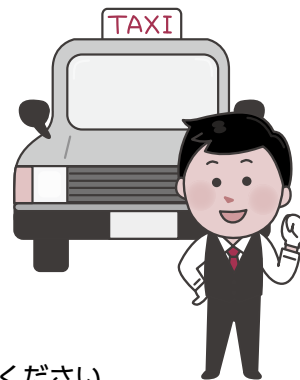
在宅の高齢者とその家族が安心して充実した生活が送れるよう、国の介護サービスでは補えない、市独自の事業を実施しています。

## 福祉タクシー利用料金助成事業

- 対象者 一般の公共交通機関の利用が困難または下肢が不自由で次のいずれかの条件に該当する方
- 1 満65歳以上の方
  - 2 身体障害者手帳の交付を受けている方
  - 3 療育手帳の交付を受けている方
  - 4 精神障害者保健福祉手帳の交付を受けている方
  - 5 難病の医療受給者証の交付を受けている方

○利用者負担

タクシー利用料金	利用者負担
1,000円以下	400円
1,001円～2,000円	800円
2,001円～3,000円	1,200円
3,001円～4,000円	1,600円
4,001円～5,000円	2,000円
5,001円以上	利用料金から3,000円を引いた残りの額



- 利用方法 利用券の交付を受けてから、指定のタクシー会社に連絡をしてご利用ください。  
○利用限度 年48回まで（申請月により回数が異なります）※往路、復路それぞれ1回として数えます。

## 寝具類等洗濯乾燥消毒サービス事業

- 対象者 次のいずれかの条件に該当する方
- 1 おおむね65歳以上のひとり暮らしの方
  - 2 高齢者のみの世帯に属する方

○対象の寝具類、利用者負担

敷き布団・掛け布団・綿入れかいまき	1枚につき200円
毛布	1枚につき100円

※追加料金がかかる場合もあります。

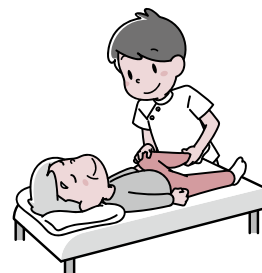
- 利用方法 利用券の交付を受けてから指定のクリーニング店へ寝具類をお持ち込みください。  
○利用限度 原則年2回まで

## 訪問理美容サービス事業

- 対象者 在宅のおおむね65歳以上の寝たきり、もしくは認知症の方で、常時臥床の状態にあるか、または日常生活の大半を他の者の介護を必要とする状態が今後も続くと認められる方（長期入院者を除く）  
○利用方法 助成券の交付を受けてから、指定理美容店に予約後ご利用ください。  
○利用者負担 1回2,000円

## はり・きゅう・マッサージ施術費助成事業

- 対象者 次のいずれかの条件に該当する方
- 1 70歳以上の方
  - 2 身体障害者手帳（1・2級）の交付を受けている方、または療育手帳（A、A）の交付を受けている方
  - 3 60歳以上で身体障害者手帳（3級～6級）の交付を受けている方
- 利用方法 助成券の交付を受けてから、指定施術機関でご利用ください。  
○利用者負担 利用料金から1,000円を引いた残りの額 ○利用限度 年10回まで



## 家族介護用品（紙おむつ等）支給事業

- 対象者 次のいずれかの条件に該当する方を在宅で介護している方
- 1 申請日現在65歳以上で、要介護3以上の認定を受けている方
  - 2 身体障害者手帳（1・2級）の交付を受けている方
  - 3 特定疾病該当者で65歳未満の介護保険認定者（要支援状態に該当するものを除く）
- ※入院・入所中及びショートステイが月14日以上の場合は対象外です。  
 ※介護者・被介護者のいずれも市内在住の方が対象です。
- 利用方法 助成券の交付を受けてから、指定の販売店で介護用品を購入してください。

○利用限度

次の要件にすべてあてはまる方 ◇申請日現在65歳以上 ◇要介護3以上の認定を受けている ◇前年度の市民税が非課税の世帯に属する	年間75,000円分
上記以外の方	年間60,000円分

※1,000円単位の助成券で、おつりは出ません。1,000円未満の端数分は現金でお支払いください。  
 紙おむつ、尿取りパット（軽失禁用は除く）、使い捨て手袋、清拭剤、ドライシャンプー、おしり拭き、防水シート、防水シート

○対象用品

## おかえりマーク登録事業

行方不明となった場合の早期発見及び身元確認を容易にするための「おかえりマーク」を交付します。

- 対象者 認知症等により徘徊行動が見られる方、または徘徊のおそれのある方
- 利用者負担 無料 ○申請できる方 利用対象者本人、家族など
- 配布するもの 登録番号の入った2種類（防水反射素材20枚・アイロンシール10枚）のおかえりマーク
- 申請方法 事前の登録が必要になるため、緊急連絡先（2名分）、写真（顔写真・全身写真）を持参してください。登録した情報は、ご本人と申請者の同意を得て、茨城県警察へ提供します。



▲おかえりマーク

## 配食サービス事業

- 対象者 高齢・心身の障がい及び疾病等の理由により食事の支度が困難な方で、次のいずれかの条件に該当する方
- 1 おおむね65歳以上でひとり暮らしの方
  - 2 高齢者のみの世帯に属する方
  - 3 障がい者または難病患者（身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳及び難病の医療受給者証の交付を受けている方）
- 申請方法 持病、服薬、食生活などを聞き取りますので、できるだけ把握した状態で窓口へお越しください。
- 利用方法 利用決定後、配食時間に食事を直接受け取ってください。  
 ※配食サービスは安否確認を兼ねておりますので、受取時は必ずご在宅ください。
- 利用者負担 1食300円 ○利用限度 週7回以内

※地域包括支援センターでの申請も可能です。

大宮地域の方：南部地域包括支援センター ☎53-6810

山方・美和・緒川・御前山地域の方：北部地域包括支援センター ☎57-3326

**ご利用には事前の申請が必要です。まずはお気軽にお問い合わせください！**

長寿福祉課高齢者支援グループ ☎52-1111（内線175）

地域創生部各支所 山方☎57-2121 美和☎58-2111 緒川☎56-2111 御前山☎55-2111

※上記のほか、お近くの民生委員、児童委員にもお気軽にご相談ください。

5/4

## 常陸大宮大使豊田清さんの少年野球大会開催

5月4日、常陸大宮大使である埼玉西武ライオンズ一軍投手コーチ 豊田清さんの少年野球大会「第14回 豊田清杯」が大宮市民球場にて開催されました。

豊田さんが常陸大宮大使になってから最初の開催となった今大会。新型コロナウイルス感染防止対策で、参加チームを県内に絞り、1日のみの開催となりましたが、試合の減った昨今、久しぶりの機会に、元気いっぱい試合をする子供たちの姿が見受けられました。



▲白熱した試合を展開しました。

5/14

## 3年ぶり ピジョン育樹キャンペーン

5月14日、鷺子地区 ピジョン美和の森にて、3年ぶりに「育児と育樹、心はひとつ」をスローガンとする「ピジョン第36回赤ちゃん誕生記念育樹キャンペーン」が開催されました。応募者約1万人から当選した、茨城県内の27組の家族が参加し、赤ちゃんと苗木の健やかな成長を願って植樹を行いました。家族で協力して、植樹する姿が印象的でした。



▲健やかな成長を願って…！

5/9

## 大賀小学校 鮎の稚魚放流体験&パラオ共和国小学生とのオンライン交流

5月9日、大賀小学校の児童たちの体験事業が行われました。

午前には、道の駅かわプラザ 河川敷にて、4～6年生37名が、鮎の稚魚放流を体験しました。放流体験は毎年、久慈川漁業協同組合を中心に行われ、この日は2,000匹の稚魚を放流しました。鮎に傷がつかないように、自分が川に落ちないように慎重に放流する児童たち。身近な自然と、それを守る人々がいるからこそ行える貴重な体験となりました。

午後には、6年生がパラオ共和国の5年生とオンライン交流を行いました。公用語として英語を使う同国との交流は、児童たちにとって、普段の外国語の授業の成果を試す絶好の機会となりました。自己紹介や好きな食べ物の話題について、身振り手振りを交えながら、英語でのやり取りを楽しみました。児童たちは、終始笑顔で交流し、お互いの国への興味を高めていました。



▲鮎の稚魚放流の様子



▲オンライン交流の様子



5/14 「宗次郎森の音楽会」開催

5月14日、緒川地域にあるオカリーナの森野外音楽堂で、常陸大宮大使である宗次郎さんのコンサート「2022春 宗次郎森の音楽会 in 常陸大宮」が開催されました。人数制限なしでのコンサートは3年ぶりです。

ウクライナ国歌を1曲目に選び、「祈りをテーマの1つとした」と話した宗次郎さん。美しい音色と小鳥のさえずりのハーモニーで包まれる穏やかな時間となりました。



▲祈りを込めた演奏で観客を魅了しました。

5/22 優良子ども会指導・育成者表彰

茨城県知事及び一般社団法人 茨城県子ども会育成連合会より、常陸大宮市子ども会育成連絡協議会副会長の黒澤祐藏さんが表彰されました。

黒澤さんは、平成5年に子ども会活動を開始し、29年の長きにわたり活動されました。平成17年には、子ども会球技大会のティーボールを導入するにあたり、ルールの制定や審判講習会の講師としてその普及に努め、平成25年からは常陸大宮市子ども会育成連絡協議会副会長として、積極的に子ども会活動を推進されました（6月4日にご逝去されました）。



▲子ども会幹部研修会での様子(右から2番目:黒澤さん)

5/23 薬物乱用防止活動への感謝状贈呈

平成17年より、茨城県薬物乱用防止指導員として永年精励され、その功績が顕著であると認められた大森留里子さんに、茨城県知事より感謝状の贈呈がありました。

大森さんは、平成7年から青少年相談員（現会長）として活動する中で、市内でも身近に薬物の勧誘がある事を知り、1人でも多くの子供たちが犯罪に巻き込まれないよう、相談員の経験を生かし、子供たちへの薬物汚染を未然に防止する活動に取り組まれております。



▲大森 留里子さん

広報紙に記事を掲載しませんか？

広報常陸大宮では、「市民の方からまちのできごと」を募集しています。皆さんがお住まいの地域のできごとについて、原稿と写真データを直接お持ちいただくか、メール等でお送りください。

また、希望があれば取材にうかがいますので、情報の提供をお願いします。

■問い合わせ■

政策審議室 企画政策課 広報戦略グループ

☎ 52-1111(内線311) FAX 53-6010

メールアドレス kouhou@city.hitachiomiya.lg.jp

※ただし、内容が営利・宗教・政治的なものや公序良俗に反するもの等は掲載できません。また、紙面の都合上、掲載が遅れる場合がありますので、ご了承ください。

# スポーツ大会結果

## 【第18回常陸大宮市近郊中学校女子バレーボール大会】

開催日：令和4年5月3日（火）、4日（水）  
 主催：一般財団法人常陸大宮市スポーツ協会  
 会場：西部総合公園体育館  
 御前山トレーニングセンター  
 常陸大宮市立第二中学校  
 常陸大宮市立明峰中学校  
 参加チーム：24チーム

優勝 ひたちなか市立佐野中学校  
 準優勝 常陸大宮市立明峰中学校  
 第3位 常陸大宮市立大宮中学校  
 大子町立大子中学校

## 【第33回常陸大宮市民ゴルフ大会】

開催日：令和4年5月19日（木）  
 主催：市ゴルフ連盟（大瀧愛一郎会長）  
 会場：ボボスカントリークラブ久慈川  
 参加者：55名

優勝 栗田 裕  
 準優勝 渡辺 年雄  
 3位 桑名 和雄  
 4位 小林 康男  
 5位 柳沢 敏明



▲市民ゴルフ大会  
 優勝者 栗田 裕さん

## 【第10回常陸大宮市近郊中学校女子ソフトボール大会】

開催日：令和4年5月21日（土）  
 主催：一般財団法人常陸大宮市スポーツ協会  
 会場：西部総合公園多目的グラウンド  
 参加チーム：8チーム

優勝 笠間市立友部中学校  
 準優勝 小美玉市立美野里中学校  
 第3位 水戸市立双葉台中学校


## ひたちおおみや子育てポータル

ー子育ての悩み、まずはこちらへー

常陸大宮市には、さまざまな子育て支援制度や相談体制、親子で遊べる公園など、子育てに嬉しい制度や施設が充実しています。

このたび、日々の忙しい中で子育てされている保護者の方のため、市の子育て支援情報をまとめた特設ページ

「子育てポータル」を開設しました！

くわしくは  
 こちらから 



子育てポータル





～ごじゃっペライフ!～

6月号は、谷部・吉川より活動報告

谷部 文香

市の魅力を深掘り！情報発信サイトオープン♪

年明けから準備を進めていた、情報発信サイト「常陸大宮市地域おこし協力隊による魅力発信WEBマガジン」がオープンしました。このサイトは、これまで活動報告がメインだった協力隊ブログとは異なり、常陸大宮市のさまざまなヒト・コト・モノに焦点をあて、その魅力を深掘りし、記事として発信していくサイトです。

サイトを作った背景としては、常陸大宮市に関する情報が少ないと感じたことと、深掘りをして紹介した記事が一本でも多くあれば、市を知らない方が偶然にもアクセスしてくださった際に、「こんな町があるんだ」と知ってもらえるきっかけになると感じたことがあります。

まだ記事は少ないですが、今年度は、協力隊目線の気になったことを「まずは更新してみる」ということに重点を置き、できる限り発信したいと思います。記事を更新した際は、協力隊のSNS等でお知らせしますので、お時間のある方はぜひ読んでいただけると嬉しいです！



サイトへのアクセスはこちらから



吉川 勝

今年度もサイクリング、ランニング教室開催中！



今年度もスポーツクラブ・ひたまる25と連携し、サイクリング教室やランニング教室を実施しています。

ひたまる25では、初心者を対象とした「サイクリング体験教室」と、初級者・中級者を対象とした「サイクルツーリング教室」の2形式でのサイクリング教室を開催中です。私も都合のつく限りサポートとして加わっています。

サイクリングやランニングに関しては、今まで以上に活動日を増やして、通年毎週1回以上の定期活動化を目指しています。サイクリングやランニングの指導、サークル・クラブ運営にご興味ある方、もしいらっしゃいましたら、ご協力いただけますと幸いです。ご連絡お待ちしております。

サイクリング、ランニングに絶好の環境がある常陸大宮を満喫できるクラブと一緒に作りましょう！

県北起業型地域おこし協力隊・INORIさんより活動報告 GW里山体験ウィーク開催&映画づくりワークショップ募集開始

棚田再生プロジェクトとして、今年も耕作放棄地でのお米づくり体験を企画しました。4月は田んぼ整備にお米の種まき、虫捕りや野草摘みなどです。GWは里山体験ウィークとして、種まきや田植えの他、参加者にたけのこ掘りをして各1本ずつ持ち帰っていただきました。今後も、自然農業体験は毎月開催予定です。

ジャパンワールド映画祭(9/10、11)の特別企画として、映画づくりワークショップを開催します。みなさんと協力し合いながら、1本の作品をプロを交えて制作。地域の映画として、映画祭にて上映します。映画製作をしてみたい方々を募集中です。詳細は広報常陸大宮お知らせ版(5/10発行)にて！



▲予祝後に田んぼでお釜ご飯

最新情報は こちらから



協力隊広報紙はWebからも見れます！



【お問い合わせ】地域創生課 地域おこし協力隊 協力隊SNSはこちらから



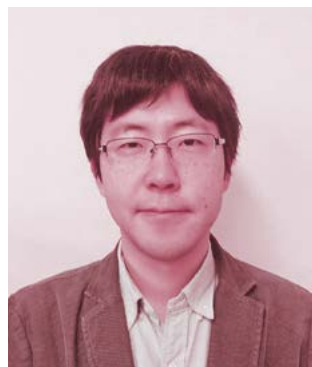


## 昭和30年代の諸沢の新生活運動

「新生活運動」と言っても、ピンとこない人も多いかもしれません。地域によって盛んなところとそうでないところがあり、また取り組まれた時期も異なっていたりするので、なかなかイメージが一致しない面もあるようです。

『デジタル大辞林』で「新生活運動」を引いてみると、「虚礼などを廃止して、生活を合理化、近代化しようとする社会運動」と出てきます。冠婚葬祭を簡素化し、かかる費用をなるべく抑えるようにする運動はその一例ですが、それ以外に地域の衛生環境の整備や学習活動、道路や水道などのインフラの整備も含む場合があります。近年の歴史研究では、特に昭和30年代の運動に関心が寄せられており、全国各地の事例が少しずつ明らかになってきています。

常陸大宮市域では、昭和30(1955)年に茨城県新生活運動推進協議会が設立されて以降、特に活動が盛んになりました。とりわけ質の高い運動を行い、全国的にも注目されていたのは、山方町の諸



茨城大学人文社会科学部  
准教授  
佐々木 啓  
近現代史部会 部会長

沢地区でした。諸沢では、住民同士の丁寧な話し合いを重ね、道路の改修や電力の導入、簡易水道の整備など、生活向上のための取り組みを進めるとともに、社会学級や婦人学級、老人クラブに若夫婦の集いの組織化など、住民相互のコミュニケーションと学びの場を増やす試みをおこないました。これらの活動が評価され、新生活運動協会の昭和36年度新生活運動優良地区の一つに選ばれ、副賞として郵政大臣賞を授与されています。【画像】

昭和30年代は、高度経済成長の前半にあたり、農村で暮らす人々の生活も大きな曲がり角を迎えていた時代でした。過疎化は進んでいきますし、農家経営の先行きも明るいとはいいがたい難しい時代であったと思います。そうしたなかで、住民相互の「話し合い」を基礎にして、新たな文化や技術を学び、生活上の課題に向き合っていこうという真剣な取り組みが、諸沢をはじめ常陸大宮市域の各所でおこなわれました。新生活運動の評価は様々ですが、そこから学ぶべきものは決して少なくないと思います。

■問い合わせ■  
文化スポーツ課  
文化振興グループ ☎52-1111(内線343)



▲昭和 37 (1962) 年の山方町報

# かがやきだより vol.32

## 毎年6月は「食育月間」です

◆「食育」とは、様々な体験をとおして「食」に関する知識と「食」を選択する力を身につけ、健全な食生活を実践する人を育むことです。

### 食育で育てたい「食べる力」

心と身体の健康を維持できる

食事の重要性や楽しさを理解する

食べ物の選択や食事づくりができる

一緒に食べたい人がいる（社会性）

日本の食文化を理解し、伝えることができる

食べ物をつくる人への感謝の心

子供から大人まで、一人ひとりが食育の実践者として、  
できることから食育を始めましょう！

みんなで食べるとおいしいね！

いただきます！  
ごちそうさま！



毎日朝ごはん、  
毎食野菜！

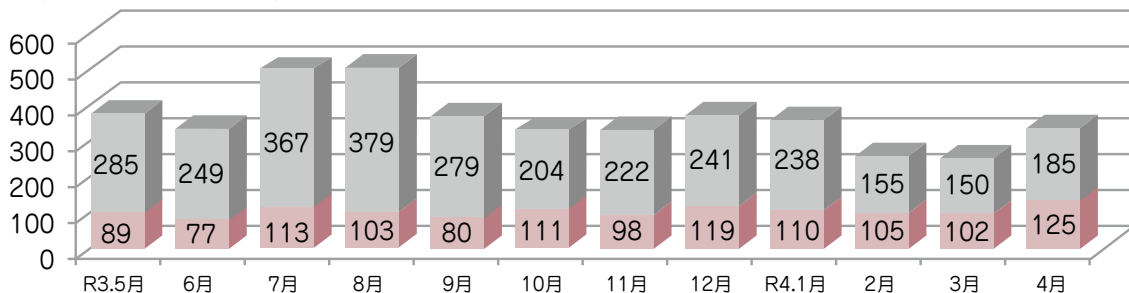
#### ■問い合わせ■

総合保健福祉センター「かがやき」内 健康推進課

※救急受け入れの人数を  
月別に表しています。  
(休日・時間外を含む)

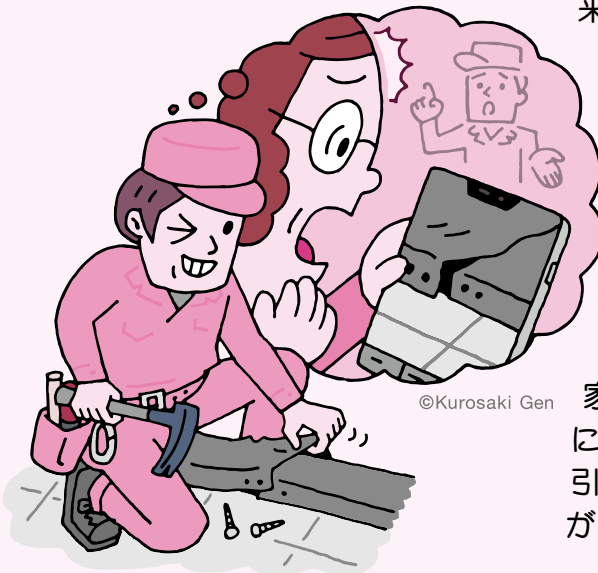
#### 常陸大宮済生会病院 救急患者受入状況

■ 救急車以外  
■ 救急車



見守り  
新鮮情報

# 点検中に 屋根を壊された？ 点検商法に注意



近所で工事しているという事業者が  
来訪し「お宅の**屋根**が  
めくれているのが見えた。  
屋根に登って**点検**する」  
と言うので依頼した。  
点検後、**屋根が浮いて  
いる写真**を見せられ、  
そのままにしておけない  
と思い、約30万円の  
**修理を契約**した。その後、  
家族の勧めでハウスメーカー  
に**確認**してもらおうと「釘を  
引き抜いたような**新しい傷**  
がある」と言われた。

(60歳代 女性)

## ひとこと助言

慎重にね



見守るくん

本文イラスト：黒崎 玄

見守り新鮮情報 第419号（2022年4月26日）発行：独立行政法人国民生活センター

### ■問い合わせ■

茨城県消費生活センター

☎ 029 - 225 - 6445

常陸大宮市消費生活センター

☎ 0295 - 52 - 2185（直通）（市役所商工観光課内）

※月・水・金曜日は消費生活相談員が対応します。



## 岩崎の貝化石は語る

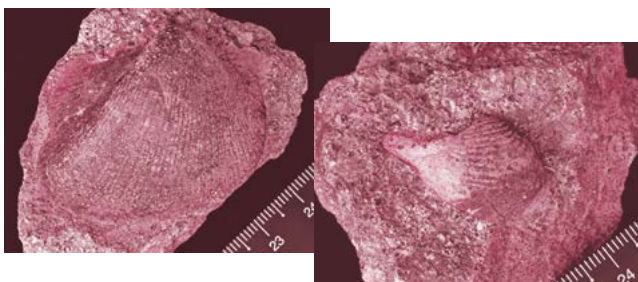
「道の駅 常陸大宮～かわプラザ～」のある岩崎は、久慈川が大きく蛇行する独特で珍しい地形を示しているのが特徴です。その主な基盤は、1,600万年前頃の新生代新第三紀中新世に堆積した玉川層の岩石で形成されています。

1994年に市内東野の玉川層から、茨城県内で初めて、熱帯性の環境を示すヨコヤマビカリアやカケハタアカガイ化石からなるウミニナ - フネガイ群集の存在が報告され、この時代の常陸大宮地域は、汽水から浅海域の“熱帯の海洋気候環境下”にあったことが明らかになりました。

近年、岩崎に分布する玉川層から、東野地域からは産出が認められていないうえに、全国的にも産出が非常に稀な貝類化石が発見されています。そこで、環境や進化などを知るうえで特に重要な貝類化石を紹介します。

《トヤマヌノメアカガイ》絶滅した二枚貝化石です。岩崎の化石は、東北日本の太平洋側では初めての記録です。それまでの産出記録は岐阜県、石川県、富山県、和歌山県、兵庫県だけでした。現在生きている（現生種）仲間のヌノメアカガイは、房総半島以南から西太平洋の水深10～200mの海底に棲息しています。

《オオシャクシガイ》二枚貝類で化石種と現生種がいます。しかし、1,600万年前頃の化石種の記録は、岩崎と兵庫県の2例を数えるだけです。現生種が、房総半島から九州の水深100～200mと佐渡島沖の水深275mの海底に棲息することから、時代とともに浅海から深海へと棲息環境を変えたことを示す大変珍しい化石です。



左上：写真1. トヤマヌノメアカガイ  
右下：写真2. オオシャクシガイ

《スナコザカガキ》絶滅した二枚貝のカキ類化石です。岩崎と石川県金沢市の「砂子坂層」から産出が知られているだけの、不明な点の多い化石です。しかし、未解決な問題は残されていますが、殻の特徴が大変似ているカキ類が現在の沖縄県石垣島に棲息しています。この状況から、スナコザカガキは1,600万年前頃の熱帯の環境に棲息していたが、寒冷化や大地の変化が原因で本州海域では絶滅し、その子孫が現在の亜熱帯～熱帯で棲息していると考えられます。

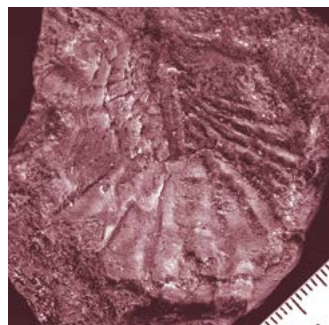


写真3. スナコザカガキ

《マツオクマサカガイ》絶滅した巻貝化石です。岩崎と石川県金沢市の「砂子坂層」からだけ産出が知られています。この貝の特徴は、殻に二枚貝、巻貝、礫や軽石などを付けながら成長するということです。岩崎の化石は軽石を付けています。現生のクマサカガイ類は、本州中部以南からフィリピンの水深30～500mに棲息しています。

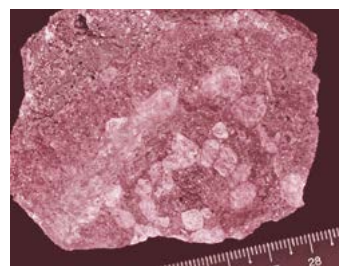


写真4. マツオクマサカガイ

現在の環境からは“にわか信じがたい”ことかも知れませんが、紹介しました化石からだけでも、太古の常陸大宮地域が熱帯の海洋環境にあったこと、大変珍しい化石が産出すること、その化石が棲息環境を変えて進化したことなど、大地、環境、生物の歴史を知ることができます。常陸大宮地域の地下には、貴重で興味深い地球の歴史が沢山秘められています。詳しくは『常陸大宮市史 別編2 自然』をご覧ください。

(常陸大宮市史編さん委員会 専門調査員 理学博士 菊池芳文)

### ■問い合わせ■

文化スポーツ課

文化振興グループ ☎52-1111(内線343)



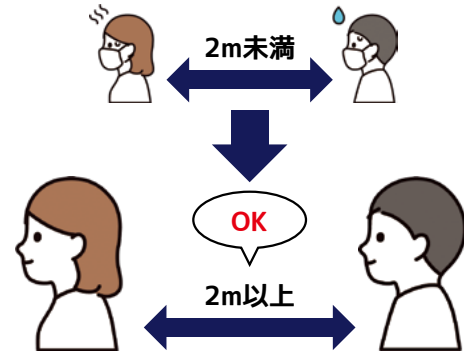
夏に向けて今から知っておこう！

## 熱中症予防とコロナ感染防止の両立

まずは…

### 外で人と2m以上離れているときは マスクを外しましょう

高温・多湿でのマスク着用は熱中症のリスクが高くなります。屋外で2m以上の十分な距離が確保できる場合にはマスクを外すようにしましょう。

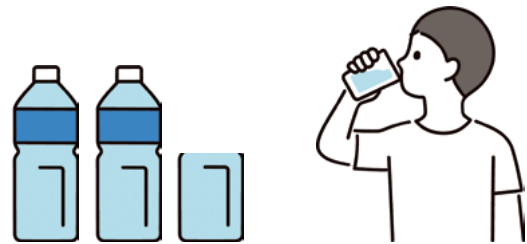


「距離が近くてずっとはマスクを外せない…」

そんなときは…

### こまめに水分補給

マスクをしていると、喉の渇きを感じづらく、気づかないうちに水分不足になりやすいです。定期的に、少量ずつ水分を取るよう意識しましょう。1日あたりの目安はペットボトル（500ml）2本半です。



### 暑さを避ける

少しでも体調が悪くなったら、涼しい室内へ移動、難しければ日陰に入るようにしましょう。また、日傘や帽子を使い、直接、日が当たらないようにするのも対策になります。





## 第49回茨城県消防救助技術大会に出場!!

6月18日に第49回茨城県消防救助技術大会が筑西広域市町村圏事務組合消防本部にて開催されました。消防救助技術大会とは、「消防の精鋭部隊」とされる救助隊が、県内の23消防本部から集結し、訓練を行う大会です。

当本部では引揚救助とロープブリッジ救出の種目が出場しました。

### 引揚救助

(標準所要タイム2分9秒)

5人1組（救出される人〔※以下、要救助者〕を含む）で、2人の隊員が空気呼吸器を背負って、高さ7mの壁を降り、意識のない要救助者を搬送し、塔の上にいる残り2人の隊員によってロープで引揚げ、救出に向かった隊員も腕の力で登って脱出する訓練です。



### ロープブリッジ救出

(標準所要タイム1分15秒)

4人1組（要救助者を含む）で、水平に張られた20mのロープを渡り、要救助者をロープに吊り下げてけん引きし、救出に向かった隊員も脱出する訓練です。



### はしご登はん

(標準所要タイム24秒)

自己確保の命綱を結索した後、垂直はしごを15メートル登はんする訓練です。

※来年の個人種目等第1ブロック選考会に出場予定



今後とも常陸大宮市救助隊に熱い声援をお願いします！

## 御前山ビオトープ周辺の植物等

水田の畔や溝などに生える多年草です。茎は地をはって長く伸び、節から根を出して広がります。葉は細長く、互い違いにつき、左右にまばらに並びます。6～10月ごろ、葉のわきから長い柄を伸ばし、その先に淡紅紫色の花を1個つけます。花は5つに裂け、一方に片寄って左右対称の花となります。ミゾカクシの別名もあります。



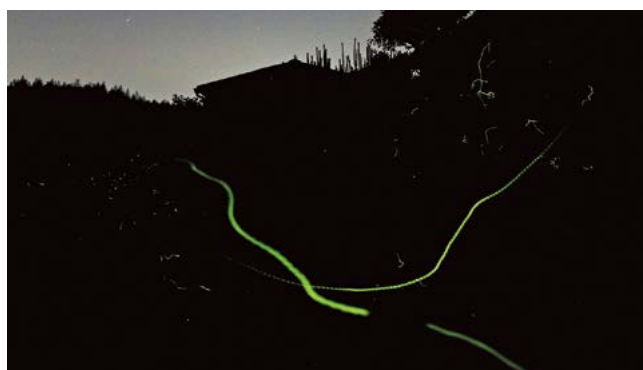
(キキョウ科 ミゾカクシ属)  
(写真・データ提供 御前山ダム環境センター)

## 季節のフォトギャラリー

市内で撮影した季節の風景をご紹介します



▲ポピー(三浦杉公園)



▲蛍(久慈岡地区)



▲田園風景(野上地区)

常陸大宮市公式SNSでも季節の写真を随時公開中。  
ぜひフォローをお願いします！



### 常陸大宮市の人口

(6月1日現在・推定常住者)

総人口 38,219人 世帯数 15,672世帯  
(男 18,919人 女 19,300人)

### 広報 常陸大宮 6月 第213号

発行日 令和4年6月27日

発行/常陸大宮市 編集/企画政策課

〒319-2292 茨城県常陸大宮市中富町3135-6

TEL 0295(52)1111 FAX 0295(53)6010

E-mail kouhou@city.hitachiomiya.lg.jp

URL <https://www.city.hitachiomiya.lg.jp/>

